

大和高田・スタジオやまと桜

江戸時代の吉原遊郭の「花魁(おいらん)」に扮装できる県内初のスタジオが、インターネットの「コミサイト」(エキテン)の県内写真・フォトスタジオ部門で6カ月連続部門1位を獲得するなど好評だ。「きれいに变身させてくれる」と、県内外からOLや主婦を中心に利用者が訪れているという。今月中には英語、中国語のホームページも作成し、外国人にもPR。県中南部への訪日観光客誘致につなげたいと意欲をみせている。

艶やか花魁へ変身体験

県内外から利用者来訪／HP整備し世界へ発信

人気なのは、大和高田市磯野南町の「花魁体験スタジオやまと桜」。代表の井上耕一さん(29)がカメラマンも兼任する。「人が喜ぶ事業をしたい」と考えていたところ、家族や知人が京都の同様の体験スタジオで楽しそうにしているのを目撃。趣味だったカメラ技術を生かせるかと、団体職員を辞して昨年9月にオープンした。

システムは、来店者が着物35着、打ち掛け16着の中から好みの組み合わせを選択。女性スタッフが化粧と髪の毛をアレンジして着付けをする。最後に、豊や屏風(びょうぶ)、花飾りなど使った「和」と「華やかさ」をイメージした特設スタジオで撮影する。所要時間は約2時間。

髪はまげを使う古典的なものと、まげを使わない現代風の2タイプあり、仕上がりが不自然にならないよう地毛を生かす。自由撮影スペースもあり、一緒に来た友人らが自由に無料で撮影できるサービスも行う。

プランは撮影写真20枚の入りCD付きなど5種類あり、料金は8500円(税別)からお色直しなどの撮影オプションと、フォトアルバムなどの写真オプションもある。

店内設置の利用者の感想帳には撮影写真とともに、「良い思い出になった」「すでに仕上げてもった。海外の友人に自慢します」などと喜びの声が多数。

同店スタッフで初めて体験した今田衣美さん(22)も「緊張したが、自分ではないみたい」と言葉を弾ませた。

県内情報誌でも話題に店として紹介された。井上さんは「女性の变身願望をかなえるところなので、非日常を味わってほしい。海外にも情報発信して、日本文化を好む外国人観光客が中南和に足を運ぶきっかけにしたい」と話している。問い合わせは同店、電話0745(60)1779。

ネット口コミで1位



「きれいに变身させてくれる」と話題の「花魁体験スタジオやまと桜」
大和高田市磯野南町

七夕にあわせ大和茶PR

大和茶販売とJAならけん 特製のうどんやくず餅を提供

七夕の時期に合わせ大和茶をPRしようと、大和茶販売と県農

業協同組合(JAならけん)は6日、「七夕・涼味へのお誘い」を、奈良市今辻子町のJAアンテナショップで開いた。買い物客や観光客らが、大和茶うどんや水出し冷茶を味わった。

PRイベントは平成25年にスタート。毎年、新茶の発売される5月や月見の9月など、季節ごとに複数回開催している。

同店の東口勝彦店長によれば、大和茶は寒暖差の激しい場所ので栽培されるため葉が分厚く、加工に適している。マイルドで柔らかい味わいという。

店頭では同店スタッフが、冷茶のほか大和茶を使った「大和茶うどん」、「大和茶くず餅」を試食する観光客を6日、奈良市今辻子町のJAアンテナショップ



大和茶うどんを試食する観光客=6日、奈良市今辻子町のJAアンテナショップ

思いに応える会社選び

県中小企業組合事務局交流プラザ 葬祭協組・鈴木理事長が講演

県中小企業組合事務局交流プラザ(24組)の第28回通常総会が、このほど、奈良市下三条町のホテルフジタ奈良で開かれ、第2部で県葬祭協同組合の鈴木勝士理事長が「自分らしい葬儀」で講演した。

鈴木理事長は、中高年を中心とした「終活」ブームの背景をくわしく説明。死後のトラブルを防ぐため「ノート」などに自分の気持ちをメッセージにして残し



自分らしい葬儀について話す鈴木理事長(左)奈良市下三条町のホテルフジタ奈良

また、自分らしい葬儀をするために葬祭社

8地域を据え

日銀、7月の地域経済報告

日銀は6日、7月の地域経済報告(さくらレポート)を発表し、全国9地域のうち8地域の景気判断を据え置いた。北海道は生産面の増加を反映し、4月の前同報告から引き上げた。全地域に回復の表現を引き続き盛り込んだ。

雇用や所得の改善を背景に個人消費が徐々に回復し、住宅投資もみから持ち直している。日銀は「国内外の需要の緩やかな増加を

「一部に弱みられる」生産の低下に回復して表現に差し、据え置、は、東海が復を続けて陸と近畿はいる」と指地域は「緩やか」や「緩やか」した。

日銀はこ支店長会議

新型リモコン腕時計を公開

ソニーは6日、1台で複数の家電を操作できる新型リモコンや、電子書籍端末で使う素材を利用した腕時計を報道陣に公開した。携帯音楽プレーヤー「ウォークマン」のような独自のヒット商品から遠ざかっているソニーは、社内事業の分社化などの構造改革を進める一方、特徴のある製品開発に注力する方

針だ。

ソニーは、昨年4月に平井一夫社長直轄の新規事業創出部を設置。製品化に向けた社員のアイデアを募集し、外部の審査員も加わる「オーディション」を3カ月ごとに開き、昨年計400件の応募があった。

第1回オーディションで「合格」したリモコンは、1台でテレビ



ソニーが開発した新型腕時計=6日、東京都港区

やエアコン、照明など複数の家電を操作できる。スマートフォンのように家電ごとに画面を切り替えられる。事業化の時期は未定という。

腕時計は、文字盤と新規事業創出部の小

田島伸至(トシノブ)日、東京都会「ソニー」ことをやりまっている。掘と育成を強調したソニーに、インタ不特定多数資金を募るアンデイント通販を「ライト」た。開発中も公開し、を取り込

サンリツ 破産開

本造建築(本造)が、伊藤隆史社長に代わり、31日まで、止、6月17日に同地裁に破産申請開始決したことが、東京子奈良支店と、負債額8800万

同社は平業で、個人や建築のほ介業も履初は大和市構えていた、駒市に移転直近のビ